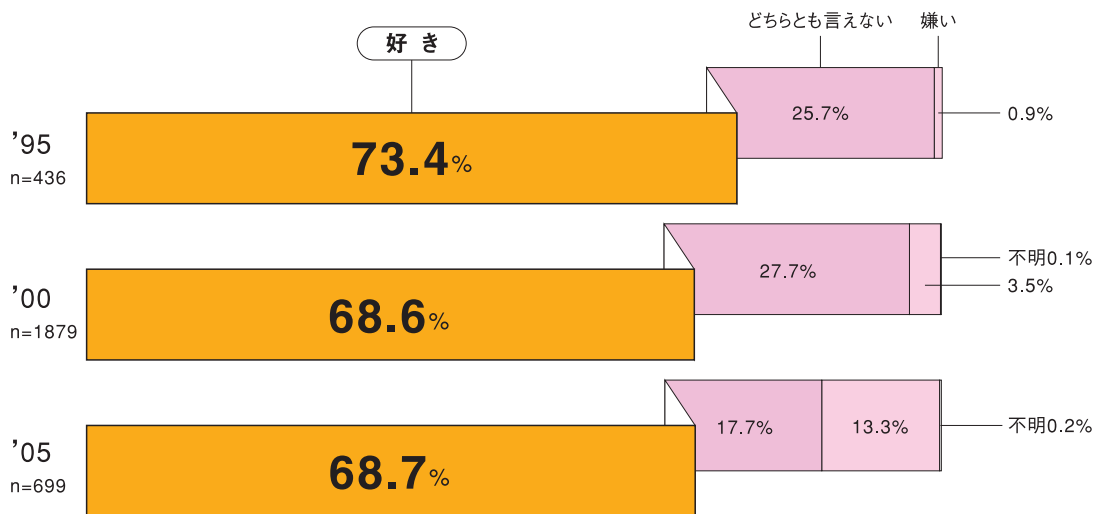


『揚げ物』は、『ボリュームもでる』し 『家族も喜ぶ』から『好き』! でも…??

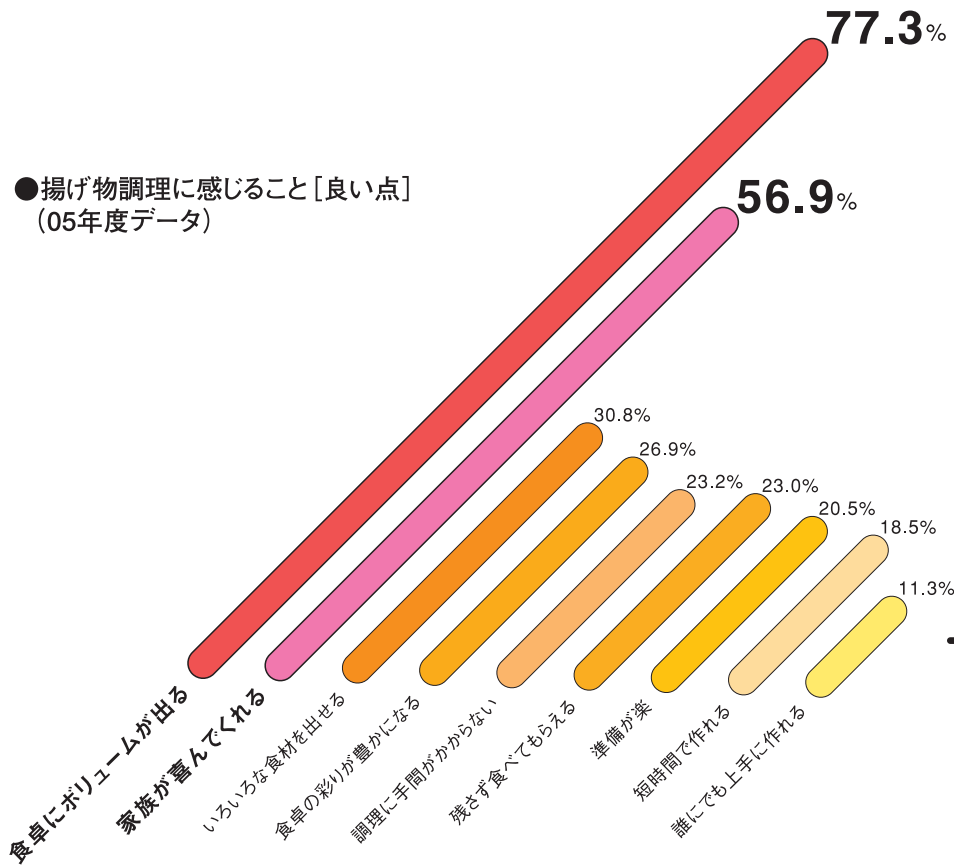
●揚げ物について

過去10年間、70%近くの人が揚げ物を食べることを『好き』と答えている。また、揚げ物調理をすることについても『ボリュームが出る』『家族が喜んでくれる』といった意見が多い。一方で、揚げ物の調理頻度、揚げ物で使用する油の量ともに減少傾向である。『油の処理が大変』『調理器具の片付けが大変』『レンジ周りが汚れる』といった意見が多くあることから、**油調理の後片付けが主婦にとって非常に大きな悩みの種**であることがうかがえる。また、揚げ物を食べるのが『嫌い』という人が増加しており、『太りやすい』が大きな理由として考えられる。

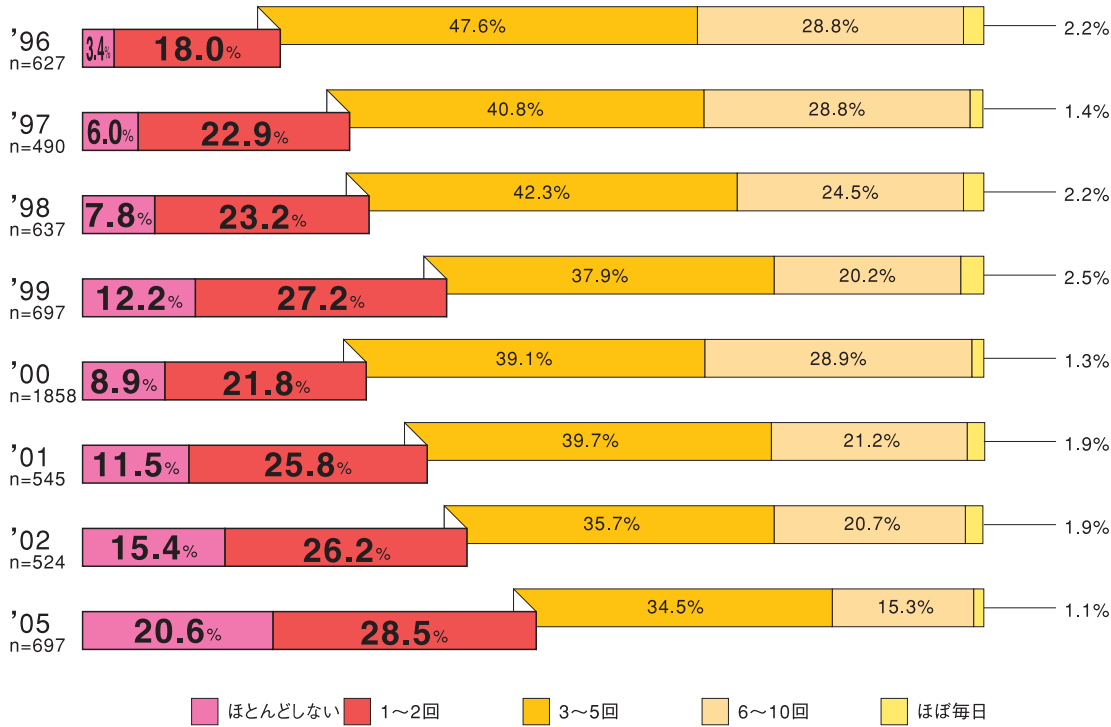
●揚げ物を食べることの好き嫌い



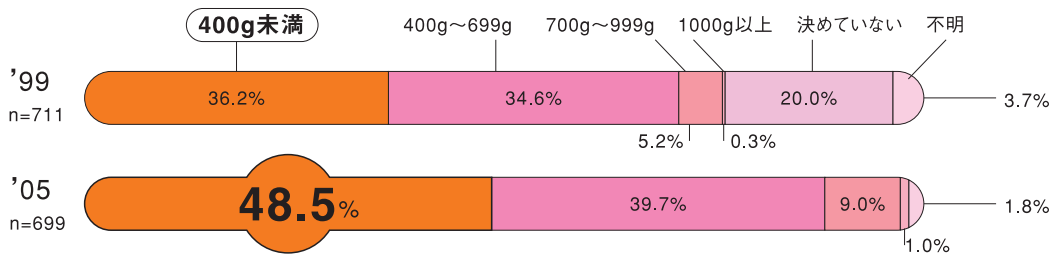
●揚げ物調理に感じること[良い点] (05年度データ)



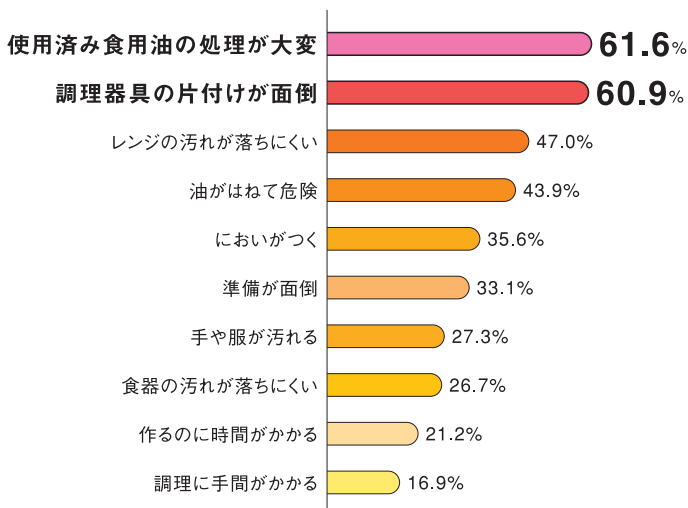
●揚げ物の月調理頻度



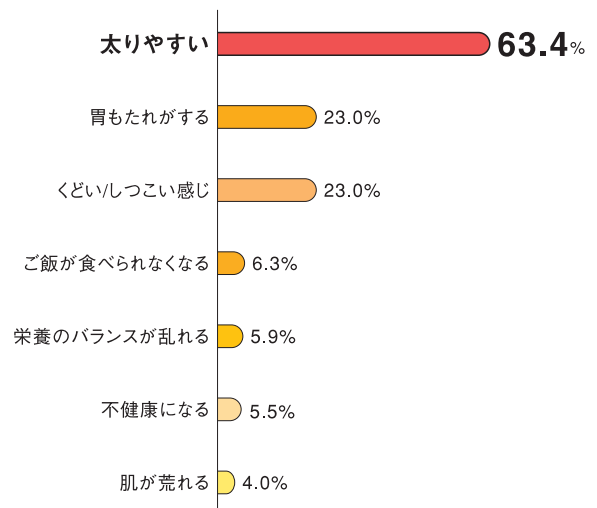
●揚げ物での食用油使用量



●揚げ物調理に感じるこゝろ[悪い点]
(05年度データ)



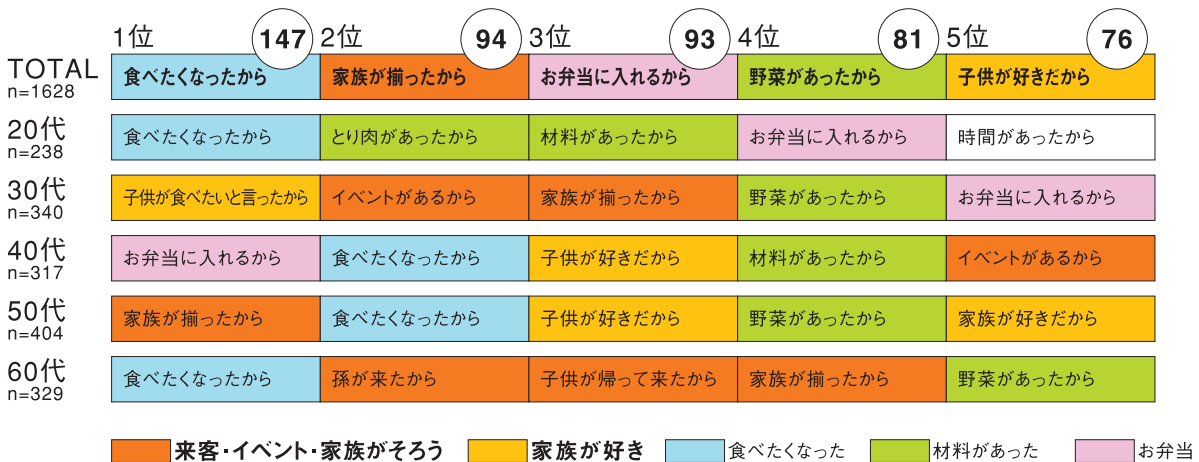
●揚げ物を食べるときに感じるこゝろ[悪い点]
(05年度データ)



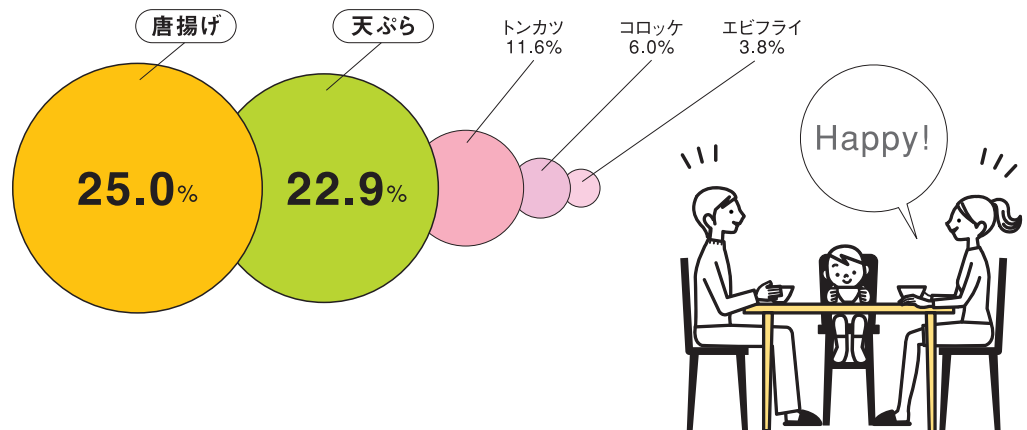
『揚げ物』は『片付けが大変』『太りやすい』などデメリットが多いが、作るきっかけは家族のそろった楽しい食事をするとき!

揚げ物をするきっかけのトップは『食べたくなったから』。それ以外で目立つきっかけは『家族がそろう』や『イベント』、『家族が好き』などがあり、大勢で楽しく食べる場面が想像できる。一方で『材料があったから』というように、揚げ物をするきっかけと食材が強く結びついていると考えられるデータもある。揚げ物をするときのきっかけとメニューを訊ねたところ、メニューのトップは「唐揚げ」で、子供が喜ぶメニューであることがうかがえる。一方、2位の「天ぷら」は、「材料・野菜があった」や「麺類を作った」など材料の都合がきっかけとなっているようだ。

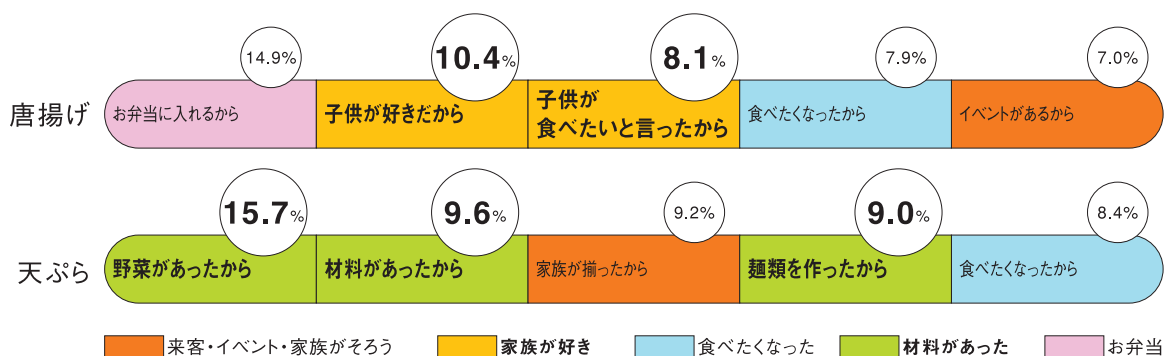
●揚げ物をするきっかけ (05年度データ)



●思いついた揚げ物メニュー (05年度データ)



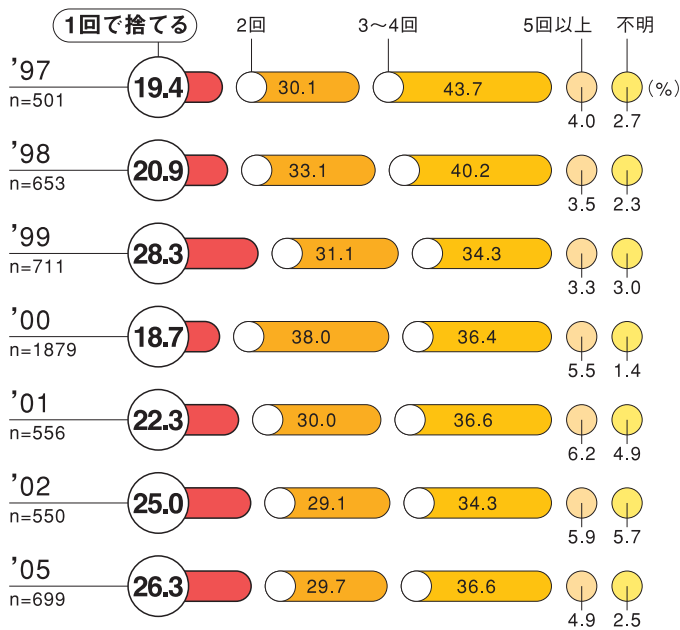
●揚げ物メニュー別調理のきっかけ (05年度データ)



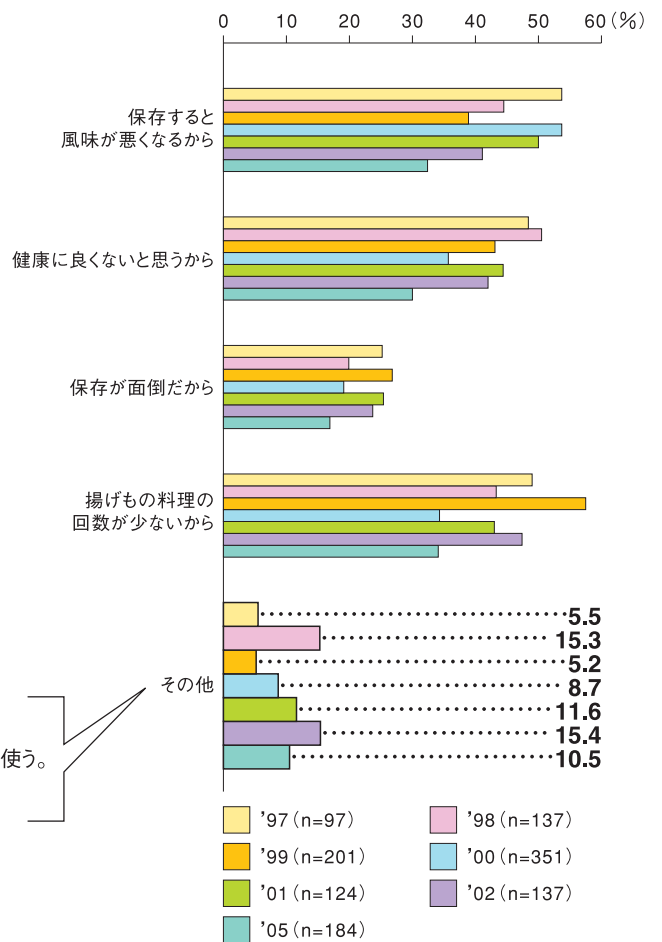
揚げ物に使った油を1回で捨てる理由と フライパンを使った新しい揚げ物のスタイル。

揚げ物に使用した油を『1回で捨てる』人が微増傾向にある。1回で捨てる理由は、「風味が悪くなるから」「健康に良くない」「保存が面倒」「揚げ物の回数が少ない」などがあるが、いずれも減少傾向にある。一方で「その他」がやや増加傾向にあり、その中で「保存するほど残らない」「残りを炒め物に使う」といった、揚げ物での油の使用量が少なくなっていることを思わせる意見があった。そんな中、少なめの油でフライパンを使用して揚げ物をする人が若い世代で増加傾向にあり、今後の揚げ物の主流の調理スタイルとなる可能性がある。

●揚げ物で同じ油を使う回数



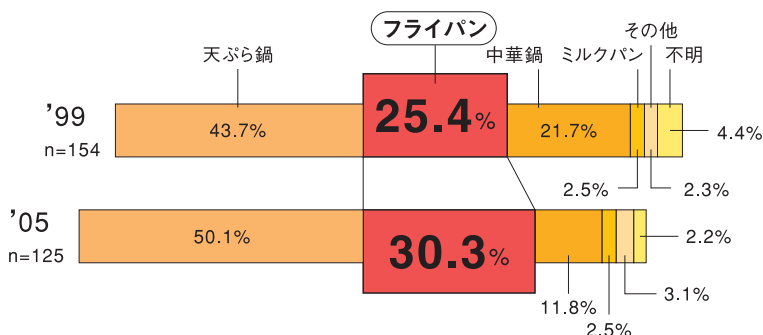
●揚げ物の油を1回で捨てる理由



「その他」の回答
 ●捨てるというか、炒め物に使う。
 ●保存するほど残らない。



●揚げ物で使用する調理器具



●揚げ物で使用する調理器具 (05年度データ)

